

横浜金属グループ行動規範

人権

- ◆ 国籍、人種、民族、肌の色、性別、年齢、宗教、信条、社会的身分、家柄、財産、心身における障がいの有無、政治上の意見等による差別となる行為を一切行いません。
- ◆ 児童労働および強制労働を一切行いません。
- ◆ いやがらせ、侮蔑、言葉による虐待、職務上の立場を利用した不当な強要（いわゆるパワーハラスメント）等の行為を一切行いません。
- ◆ 相手および周囲の意に反した性に関する言動等（いわゆるセクシャルハラスメント）の行為を一切行いません。
- ◆ 会社や個人に対する誹謗・中傷を行いません。

労働慣行

- ◆ 人命尊重を最優先し、労働安全衛生に関する法令を遵守します。
- ◆ 安全衛生に関する組織的・継続的な活動の重要性を理解し積極的に参画します。
- ◆ 自己の業務に関わる危険性、心身への有害性を理解し、緊急時への備えを行い、訓練を実施し、事故、災害の未然防止に努めます。
- ◆ 従業員の労働基本権を尊重します。
- ◆ 従業員に適切な福利厚生を提供します。

環境

- ◆ 環境法規制、地域協定及び社内ルールを遵守します。
- ◆ 環境に有害な影響を及ぼす化学物質の管理の徹底と削減を推進します。
- ◆ 省エネルギー、省資源化を進め、CO₂排出量および廃棄物の削減を推進します。
- ◆ 「貴金属のリサイクル（再資源化）」に積極的に取り組みます。

公正な事業慣行

- ◆ 法令を遵守し、公正かつ自由な競争を行います。
- ◆ 金品の贈与、接待、寄付金、政治献金の類については、各国および各地域の社会通念や商習慣の範囲に止め、法令及び社内ルールに従って適正に行います。
- ◆ 輸出入する貨物・技術については、国際条約、法令および社内ルールに従って適正かつ必要な手続きをとりまします。
- ◆ 優越的な立場を利用した、取引条件の一方的な変更や購入強制等となる行為を行いません。
- ◆ 知的財産権を尊重し、侵害しません。
- ◆ 反社会的勢力及び犯罪収益等不正に関わる違法行為を行う相手とは一切の取引を行いません。
- ◆ 他企業との相互協力・信頼関係の構築に貢献します。
- ◆ 営業秘密について会社ルールに従って管理・保護を行うとともに、営業秘密を他に漏らさず、開示せず、または無断で使用しません。
- ◆ 会社の利益に反する個人の行為・行動等、企業倫理上問題のある行為を行いません。
- ◆ 会社の資産（情報、製品、商品、備品、機器、消耗品、知的財産、ブランド等の有形・無形の資産等）を適正に管理し、不正・不当に使用しません。
- ◆ 取引関係で入手した未公表の情報に基づくインサイダー取引を行いません。
- ◆ コンプライアンス違反防止のため、社内通報窓口を設けるとともに、通報者に不利益が無いよう保護します。

消費者課題

- ◆ 製品・商品・サービスに適用されるすべての法令を遵守します。
- ◆ 競争法や表示に関する法令等に違反しません。
- ◆ お客様、お取引先、従業員等から入手した個人情報保護します。
- ◆ 広告等においては、実質的、客観的な根拠に基づく表示を行い、虚偽・誇大な広告を行いません。
- ◆ 製品・商品・サービスの機能、特徴等に関する情報及び、正しい使い方、使用・利用上の注意等に関する情報を提供します。
- ◆ 企業情報を開示して、経営の透明性を高めるとともに、企業の説明責任を果たします。
- ◆ 誠実な営業活動・サービス活動を行います。
- ◆ 過大景品付販売や欺瞞的な販売方法を用いません。
- ◆ 会社の信用に関わる品質問題が発生した場合には、適正な対応を行います。
- ◆ お客様からの問合せ、苦情に対しては、社内ルールやガイドラインに従って対処し、適切なフィードバックを行い、問題の再発を防止します。
- ◆ 利用資源の最少化、再生材料の活用、省エネルギーを図る製品・商品・サービスの開発に積極的に取り組みます。
- ◆ コミュニティへの参画及びコミュニティの発展
- ◆ 学術研究、教育、環境保全、文化芸術活動、地域社会奉仕等の社会貢献活動を行い、地域社会との調和・共存を図ります。

責任ある鉱物調達

- ◆ 私たちは、責任ある鉱物調達方針に基づき管理規定を確立し、CAHRA s 特定の明確化をする中で、深刻な人権侵害を行っている武装グループを直接的または間接的に利するか、その資金源になっていないことを合理的に保証する方針を保持し続け、鉱物の原産地と流通過程についてデュー・ディリジェンスを実施し、また顧客の要望に応じてその手段を顧客に開示するものとします。

社員行動基準

- ◆ 私たちは、社内規定を理解し、自身の仕事を「真摯さ・貢献・責任」持って、定めた目標計画を遂行していきます。

◆ ISO9001 品質管理活動の推進と問題発生時の対応（横浜金属株式会社）

私たちは、ISO9001 規定に則り、安全第一を基本に商品の品質を最優先し、品質保証活動を推進します。万が一、商品に問題があることがわかった場合は、規定に則り迅速かつ正確にその事実を報告し、問題解決に向け適切な処置を講じます。また、問題の発生原因を究明し、是正措置を講じ再発防止を図ります。

◆ ISO14001 に則り環境リスクの低減と防止および問題発生時の対応（横浜金属商事株式会社 環境リサイクル部門）

私たちは、環境マネジメントを業務活動の中に環境方針として取り入れ、その環境方針に基づいて計画を立て、実施し、環境リスクの低減と防止に努めます。万が一、活動に問題があることがわかった場合は、規定に則り迅速かつ正確にその事実を報告し、問題解決に向け適切な処置を講じます。また、問題の発生原因を究明し、是正措置を講じ再発防止を図ります。

◆ 良好な人間関係

私たちは、お互いの個性を尊重し、相手の意見に耳を傾け、双方向の意思疎通を図りながら、お互いに認め合い、助け合い、高め合える人間関係をつくるように努めます。

◆ 働きがいのある企業風土

横浜金属グループは、透明性のある人事評価基準による公平で公正な処遇を行なうこと、「学ぶ機会」「チャレンジする機会」を提供することで、働きがいのある企業風土を作っていきます。また、従業員の安全と健康に配慮した環境の良い職場づくりに努めます。

◆ 人権の尊重

私たちは、基本的人権を尊重し、国籍・人種・性別・宗教・思想などの違いによる嫌がらせや不当な差別は決して行ないません。また、個人のプライバシーを尊重します。相手にとって不快な言動およびあらゆるハラスメントは行ないません。そして、他人がすることも許しません。

◆ 会社情報の管理

私たちは、会社の定める規定に基づき適正に情報を管理運用します。特に、個人情報ははじめとする機密情報に関しては、業務に関してのみ使用し、外部への流出、紛失および改ざんなどがないように厳重に管理します。

◆ 会社資産の保全と活用

私たちは、会社の資産を大切に扱い、最大限に効率よく活用します。また、どんな小さな資産であっても私物化しません。

◆ 知的財産権の尊重

私たちは、知的財産が会社の重要な資産であることを認識し、その保護に万全を期すとともに、他者の知的財産権も尊重します。

◆ 緊急事態への対応

私たちは、火災や天災、工場の事故などの緊急事態が発生した場合は、人命を最優先に考え、社内規定・防災マニュアルに基づいて行動し、被害を最小限にとどめことができるように努めます。

横浜金属グループ行動規範の定着・徹底

- ◆ 私たちは、本行動規範に基づき、執行委員会メンバーが推進役となり、役員・従業員の一人ひとりが主体的に「横浜金属グループ行動規範」の定着・徹底に継続的に取り組みます。

横浜金属グループ行動規範及び就業規則並びに社内規定を逸脱した場合の対応

- ◆ 私たちは、社内「横浜金属グループ行動規範」「就業規則」「社内規定」を逸脱、または逸脱している懸念がある場合は、見過ごさず、上司や同僚に相談するなど、問題解決に向け行動します。

もし、職場内での解決が困難と感じた場合は、社内通報窓口にご相談・連絡し、誠意をもって適切に対応します。

「横浜金属グループ行動規範」「就業規則」「社内規定」を逸脱した場合は、規則に基づき応分の処分を受けます。

制定日：2014年4月1日

改正日：2020年2月1日

横浜金属株式会社

横浜金属商事株式会社